

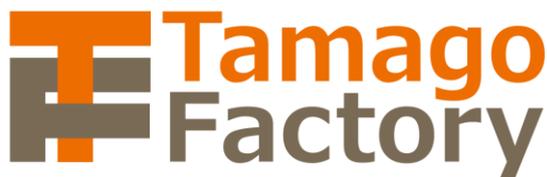
## 企業概要



### 株式会社たまごファクトリー

代表取締役 長谷 直樹

(岩手県八幡平市)



## 当社について

当社の創業は2001年でございます。丸金グループの国内製造会社として、澄んだ空気ときれいな水に恵まれた環境、そして北東北の観光拠点でもある岩手県八幡平市にて、その恩恵を受けながら製品づくりに励んでまいりました。

創業から今日に至るまで、当社が継続し成長してこられましたのは商品をご愛顧頂いているお客様、お取引様各位のご厚情、さらには地域の皆様の温かいご理解ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

2023年2月に安全管理体制、経営体制の抜本的な見直しを行い、新たな商号「株式会社たまごファクトリー」としてスタートいたしました。より安心・安全な商品をお届けするための品質管理の追求、コンプライアンスの強化を徹底するとともに、女性活躍推進、社会貢献活動など様々な取り組みを積極的に行っています。

これまで以上に、私たちは働いている全従業員が幸せになれる職場をつくり、安心・安全な製品づくりを通して、お客様、お取引先様、そして地域社会の皆さまから信頼される企業となれるよう努めてまいります。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、再生可能エネルギーの活用、フードロスの削減
従業員の働きがい	ハラスメントや差別防止、休暇の取得奨励、女性活躍の推進
地域社会への貢献	まちや河・海の自然の保護活動、寄付活動、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、不正の早期発見・防止策、BCPの策定

# 株式会社たまごファクトリー SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年4月23日  
株式会社たまごファクトリー  
代表取締役 長谷 直樹

## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

環境関連の法令遵守と環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・2030年度のCO<sub>2</sub>排出量を2020年度比で20%削減
- ・2030年度の廃棄量を2020年度比で40%削減
- ・年間約30%の廃棄量の削減。2030年度の年間廃棄量50%の削減を目指す



### 従業員の働きがい

ワークライフバランスとダイバーシティの実現によりディーセントワークを意識した経営を目指します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・従業員アンケートの値が昨年より改善
- ・年間休日120日により、ワークライフバランスの充実を図る
- ・2030年度までに全管理職に占める女性管理職比率を10%向上する



### 地域社会への貢献

地域資源の有効活用と保護を重要課題とし、従業員とともにボランティア活動に取り組みます。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・地域の清掃活動に加え、自主清掃活動を年3回実施
- ・社会貢献活動費を前年比で増加
- ・工場見学、インターンシップの受け入れを年1回以上実施する



### コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を強化し不正ゼロを継続します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・コンプライアンス研修の実施
- ・従業員の意見により社内改善
- ・BCP対策を万全にし、不測の事態に備えていく



北日本銀行

【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】